

「文京区立中学校部活動地域移行実施計画2026」（素案）におけるパブリックコメントにおいて  
寄せられた主な意見について（概要）

- 1 現在の部活動の時間が長すぎて生徒や保護者の負担も大きいので、早く地域移行して活動時間を減らしてほしい。
- 2 学校と違う場所で、他校の生徒と一緒に活動することは、生徒にとって大変な負担になるのではないか。
- 3 部活動の地域移行によって、さらに部活動にかかる時間が増え、本人及びサポートする家族の負担が増えるのではないか。
- 4 従来の部活動を移行するのではなく、選択肢を増やすことに重点においてほしい。
- 5 従来の運動や音楽などクラブチームに加え、消防団や子ども食堂、ボーイスカウト活動等の文化活動（地域活動）という枠を拡大していってほしい。
- 6 現行の活動を突然「今日で終了」とするのではなく、移行にあたっては、現行活動を踏まえた柔軟な対応を望む。
- 7 部活をやりたくても、先生がいなかったり、仲間がいなかったりで、思うように活動できていない場合があるため、地域移行により全ての子が望む指導を受けられるようになるのは良いと思う。
- 8 地域移行に伴う保護者の役割や関与の仕組みについても再考する余地がある。
- 9 部活指導を希望する教員がいる場合、手当の増加や指導者講習会の開催等、モチベーションアップになるような仕組みもあると良い。
- 10 今後完全に移行した際、平日夕方と休日に指導できる人材がどれほどいるのか。
- 11 子ども自身が信頼できる指導者のもとで活動できるようにしてほしい。
- 12 子どもたちが安心安全に活動でき、部活内容のレベルが低下しないようにしてほしい。
- 13 経済的な理由から活動に参加できなくなることが無いようにしてほしい。
- 14 人材確保の面からも財源確保をしっかりと行って欲しい。